

2016 尾張 J P 若葉教育トーナメント要項 ver1.1

1. 主催 特定非営利活動法人 尾張 J P スポーツ
2. 後援 中日新聞社 公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団
1. 目的 青少年の健全な精神と身体の育成およびルール・マナー技術の向上に寄与し親善交流を深めることを目的として行われてきた教育リーグの総決戦。
2. 参加資格 **小学5年生以下の男子、6年生以下の女子でスポーツ保険等加入者に限る。**
3. 開会式 行いません。
雨天時中止。集合 8:45 (プラカード・チーム旗用意)
4. 会期 **11月6日(日) ~ 12月4日(日)**
グランド提供するチームの都合により試合開始時間は決定されます。
5. 参加費 ¥4,000— オープン参加 ¥5,000— (抽選会時徴収)
6. 試合 試合時間は1時間30分7回戦とする。3回以降10点、5回以降7点差コールド、試合時間後同点の場合特別ルール(7項)に基づき1回表裏のみ試合実施し、勝敗が決しない場合は最終出場メンバーによる抽選とする。(時間内に7回終了時も即特別ルール) (抽選方法は○×記入紙方式とする) 全試合途中降雨(落雷含)の為続行不可能となった場合、4回終了をもって試合成立とする。グランド使用に関し制約がある場合整列時に両チーム監督・選手の前で主審から説明する。決勝戦は7回戦としコールドゲームはなし(雨天時コールド除く)。同点の場合は特別ルールで勝敗が決するまで実施する(全試合、日没時の判断は審判が行い再試合とする)
7. ルール 全日本軟式野球連盟公認規則に準ずる。
(特別ルール) **■投手一人の投球制限は1試合7イニングまでとする(途中交代時も1イニング投球となる)**
 - (1) 最終回出場メンバーにて行う(メンバーチェンジはなし・守備位置の変更は可能)
 - (2) 無死満塁からスタート(前回最終打者が1塁)
 - (3) 怪我等による選手交代は審判の判断により認める。
8. 審判 尾張 J P 方式3審制で行う。(他チーム登録審判員で主審+塁審はチーム双方1名ずつ)
9. 表彰 優勝チーム 表彰状 優勝旗
準優勝チーム 表彰状
10. その他
 - ① 審判員は、審判としてふさわしい服装で臨むこと。(ワッペン着用厳守)
 - ② 使用球は**ケンコーボールC号**とし、各チーム試合ごとに2個提出。
 - ③ 出場チームは試合開始30分前に集合すること。
 - ④ 代表者・スコアラー以外はユニフォーム着用。(ベンチ入り5名)
 - ⑤ シートノックは各チーム5分以内とする、但し試合運営上シートノックなしで試合を開始する場合があります。
 - ⑥ ベンチは組み合わせの若番を一塁側とする。
 - ⑦ 各グラウンドルールは審判員の指示に従う。
 - ⑧ 試合中の言動、審判の判定、ファウルボールの処理、応援などは少年野球らしく節度ある態度でお願いします。
 - ⑨ **試合前投球練習時もキャッチャーは、必ずマスクを着用すること。**
 - ⑩ 試合終了後のグラウンド整備は両チーム協力して行う。
 - ⑪ グラウンド設営は、両チーム協力して準備し、遊具、サッカーゴール等ラインを引き危険回避する。
 - ⑫ 試合運営上、日程その他については各チーム協力し合って行う。
 - ⑬ 選手登録は当日のメンバー表を有効とする。ただし、2チーム参加の場合は事前に選手登録票を大会担当役員に提出のこと。
 - ⑭ 各チーム、グラウンド整備及びベンチ内清掃に留意すること。
 - ⑮ 選手の競技中疾病及び障害については、各チームの責任において応急処置等行う。
 - ⑯ 試合中ベンチ内での携帯電話、グラウンド内でのたばこ一切禁止。即退場していただきます。
 - ⑰ 低学年が出場する場合、選手の起用をはじめ、選手の体調管理は、チームの責任において十分注意を払うこと。
 - ⑱ **試合結果は勝者がHPから、又は担当ブロック長へ報告し、次の日程を調整する、日程調整後責任審判チームに審判派遣を依頼する。**